



桃見台小学校 学校だより

桃風

令和3年度

No. 16

発行日 R3.11.12 (金)

発行責任者 校長 鈴木 哲明

郡山のよさ、再発見！

11月5日(金)6年生が、徒歩で市内の史跡等をめぐる遠足を行いました。この日までに、訪問先やその道順、所要時間等を詳細に調べ、グループごとに分かれて学校から出発しました。

郡山市は、魅力ある歴史や文化がたくさんあります。「麓山の滝」は、最新の有名な旅行雑誌にも、注目スポットとして取り上げられましたが、子どもたちは安積疎水から流れる水に感動していました。「歴史資料館」では、縄文や古墳時代、中世の城郭、江戸時代の宿場、安積開拓や第二次世界大戦等、郡山市の歴史が年代順でわかりやすく展示され、子どもたちは興味深く見入っていました。「文学の森資料館」では、久米正雄の貴重な資料を鑑賞し、世界中を旅し活躍した地元の偉人に改めて感動していました。「開成山公園」では、青空のもと「開拓者の群像」の前で記念撮影をしてから、昼食としました。

今年度ならではの特別な行事でしたが、友達との絆や郷土愛を深めながら、楽しく思い出に残る一日となりました。保護者の皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。



麓山の滝

消費生活出前授業



11月11日(木)、金融広報アドバイザーの先生においでいただき、5年生が、くらしに身近なお金について学習しました。グループごとに分かれ、各自がなってみたい仕事を選び、その職業の気持ちになって、私たちの街をどうするかを考えるゲームです。「げんきな街」「人にやさしい街」「ECOな街」「お金持ちの街」の4つから選択できます。ゲームやクイズを通して、金融・金銭教育に触れ、SDGsの理念やグローバルな観点から、他の人の立場になって考える事の大切さを学ぶことができました。

茶道体験

大日本茶道(ちゃどう)学会の先生方が来校され、毎年6年生の恒例行事となっている茶道体験を、11月11日(木)に行いました。初めに、茶道の理念が、「智(知)・仁・勇」であることに触れ、本校の校訓と合致することで、その大切さを学びました。次に、上手な座り方や歩き方、お辞儀の仕方など礼儀作法を学び、繰り返し練習をしました。そして、茶道の楽しみ方を一つ一つ身につけて、抹茶を点てて体験しました。茶道は、堅苦しいものではなく、相手を思う心・友達を大切にすることを育む楽しい作法であることがわかりました。終了後、先生方からは、「桃見台小の6年生は、しっかり目を見て聞き、一つ一つの動作を自分のものにしようとする真剣に取り組んでいる姿が、本当にすばらしい。」と深く感心をされていました。ここで学んだことを、これからの生活に生かしてほしいと願っています。

